

《Q》基幹管路である導水管、送水管の課題と方針は
《A》第一配水場系統の二重化等を計画に基づき検討する



富永 訓正 議員 (公明党)



水道事務所と配水塔

羽村市の水道事業について
安全・安心で安く、おいしい羽村の水。健全で安定した経営と計画的な設備の維持・保全等が必須である。
質問 水道管路システムの機能概要及び拡張性は。
市長 約20万mの水道管路延長のデータや、約3万件ある敷地内の給水管の図面などのデータを格納し情報を一元管理している。将来的に統合型GISとの接続可能なシステムである。
質問 水源地から配水塔への基幹管路である導水管、送水管の課題と方針は。
市長 導水管は管種替えにより、現状では課題はない。送水管は、第一配水場系統

が現在1系統であり、その二重化等を検討していく。
質問 今後の新たな業務委託化などの民間活用は。
市長 今後、工務部門が担当する業務でも委託の可能性を検討し民間活用に努める。

多くの方に「脳脊髄液減少症」を知ってもらおう
その症状は外見には見えないため、周囲の方の無理解に患者および家族は肉体的、精神的な苦痛が続いている。
質問 市公式サイトに疾病の解説を掲載し、サイト名「脳脊髄液減少症を知っていますか」とリンクを張っては。またセミナー等の開催を。

市長 現段階では考えていないが、国の動向や研究の進展状況などを注視し、市民の問合せや相談に対応できるように努めていく。
■その他の質問 「羽村市国民保護計画について」

質問 子育てに関するメール配信も含め保健、医療、福祉、教育など各分野の子育て情報の一元化をどのように図るのか。
市長 関連部署と情報共有を図り、各分野の子育て情報を一元化し、さらに実効性の高い情報伝達手段について検討する。
質問 羽村駅、小作駅、公園などのトイレでもおむつ替えができる環境を。
市長 今年度予定の動物公園の改修工事では、ベビーマットの設置を行う。その他の公園でも改修時に設置を検討する。

《Q》各分野の子育て情報の一元化が必要では
《A》実効性の高い情報伝達手段を検討する



西川 美佐保 議員 (公明党)



市役所1階の赤ちゃん休憩室

子どもを産み育てやすい環境整備を
市では6月1日、子育て世代包括支援センター「羽っぴー」を立ち上げ、保健センターの母子保健事業と子育て支援課の事業のワンストップ支援がスタートした。
質問 具体的にはどこでどのような支援が提供されるのか。
市長 子育て世代包括支援センターに、「相談係」と「子ども家庭支援センター係」で構成する、「子育て相談課」を設置した。「相談係」は保健センター内に、「子ども家庭支援センター係」は市役所内に配置している。

健康寿命をのばす対策と受動喫煙防止対策
質問 民間の訪問介護ステーションとの連携で体制作りの推進を。
市長 民間との連携も重要であり、関係機関と調整を図り、検討していく。

質問 子育てに関するメール配信も含め保健、医療、福祉、教育など各分野の子育て情報の一元化をどのように図るのか。
市長 関連部署と情報共有を図り、各分野の子育て情報を一元化し、さらに実効性の高い情報伝達手段について検討する。
質問 羽村駅、小作駅、公園などのトイレでもおむつ替えができる環境を。
市長 今年度予定の動物公園の改修工事では、ベビーマットの設置を行う。その他の公園でも改修時に設置を検討する。

《Q》羽村堰上の角地の活用、「ミニ道の駅」を
《A》立地を生かした市の産業振興拠点とする



小宮 國暉 議員 (新しい風)



羽村堰上の角地に設置された模擬店・休憩所

明日のはむらをどのように築いていくのか
質問 羽村堰上の角地に「ミニ道の駅」をつくり、民間活力を導入し、飲食を伴うはむらの特産品等の売店を作り、そこで働くひとの中に障害者就労支援を併せ持つ、仮称「福祉ふれあいサロン」を提案する。
市長 今年の花と水のまつりでは、土日を中心に市内商業者に活用していただき、試験的運用を行い、市の産業振興のPRを行うアンテナショップとしての役割を得た。花と水のまつりの開催期間中に限らず、立地を生かした産業振興拠

点とし、サイクリングステーションとの連携も考慮しながら、土地活用を図っていききたい。障害者就労支援機能を持たせることについては、実施計画を策定する過程の中で、組織横断的に研究していく。

突発的自然災害から市民を守る取り組みを
質問 国ではゲリラ豪雨・竜巻等、予測の高度化と気象情報の提供プロジェクトに取り組んでいる。羽村市としても、より高度な予測システム、情報を活用すべきと思うがいかがか。
市長 国のプロジェクトや予測システムについては、現在、担当省庁からの情報は寄せられていない。今後情報収集に努め、有効性や費用対効果などの観点からの検討を進める。

《Q》発達健診をどのように充実させていくか
《A》今年度から臨床心理士を加えた



石居 尚郎 議員 (公明党)



第五次長期総合計画後期基本計画

発達支援体制の構築と特別支援教育について
質問 発達健診をどのように充実させていくか。
市長 今年度から臨床心理士を加えたことにより、専門的な診断や発達健診での診察がより充実したものである。不安を軽減する機会として、発達の状況確認や保護者への対応の充実を図るとともに、必要に応じて医療機関等の専門機関につなげる。
質問 民間の発達支援の施設が開設されると聞いている。この施設を含め民間関係機関との連携は。
市長 8月に、「児童発達支援事業所」が市内に開所す

ると聞いている。新たな事業所と連携を図っていくとともに、今後もこのような民間の関係機関と連携していく。

第五次 羽村市長期総合計画後期基本計画について
質問 多摩都市モノレールの羽村延伸について。
市長 延伸の実現に向け、より一層の要請活動が必要であると認識している。議会を含む周辺自治体とも連携を図りながら、積極的に取り組む。

質問 大規模商業施設出店はどこまで進んでいるか。
市長 周辺道路の整備に関しては設計協議が完了。環境影響評価の手続きでは、東京都知事よりイオンタウン株式会社に対し、環境影響評価書案に関する審査意見書が通知されたが、最終的な環境影響評価書の提出はされていないとのことである。



《Q》市正規職員と臨時職員、嘱託職員との現在の割合は
《A》臨時職員、嘱託職員の占める割合は54.4%である

橋本 弘山 議員（新政会）



図書館の貸出カウンター

臨時、嘱託職員の労働契約期間の延長について
質問 厚生労働省より公布された「改正労働契約法」により5年以上経過する契約の更新が可能になるのか。
市長 その法律は公務員には適用されない。市嘱託員の任用については「羽村市嘱託員の任用に関する規則」に基づき、任期1年以内5年が最長である。継続性の重要な職務や人対人の信頼関係が大切な職務もあることや、社会情勢の変化の中で専門性を有した人材の確保が困難になる職種がある。更新回数さらなる延長

長が必要な場合もあることから、制度の見直しについて検討していく。

不納欠損処理の考え方について

不納欠損処理とは、税金などの自治体債権について滞り納となった分のうち、時効で債権が消滅したものの、所定の事由から今後も歳入の見込みのないものについて、過去にさかのぼり調定金額を消滅させる処理である。

質問 市の債権の適正管理のための統一的なルールとして「羽村市債権管理条例」制定を検討してはどうか。
市長 滞り納管理のノウハウの共有や連帯面での強化を行いながら、市債権の管理を効果的・効率的なものにしていくために、債権管理条例も研究する必要があると考える。他団体事例も参考にしながら検討していく。

■その他の質問
「不審者対策について」



《Q》内心の自由を侵す道徳の評価は教員の意見を聞くべき
《A》各学校の委員による意見の集約、情報交換を行った

浜中 順 議員（日本共産党）

新学習指導要領について
質問 内心まで踏み込む道徳の評価は教員の意見を聞くべきでは。
教育長 各学校から選出した委員からなる道徳教育推進委員会で、意見の集約、情報交換を行った。

質問 小学校の英語授業の1時間増加によって小学校4年生から中学生と同じ、これまでの唯一の5時間授業の日もなくなり、毎日6時間授業となる可能性が強まっている。子どもたちへの心身の負担が大きくなりすぎる。今でさえ、すべての子どもたちが授業を理解することが困難な中で、教える条件の整わない英語教育の強化は、それを一層困難にさせる。総授業時間では今のままで、増やすべきでないと思うが。
教育長 教育委員会としては適切な授業時間を確保していく。



横田基地周辺を飛行するオスプレイ

事故の多い危険なオスプレイの訓練を中止させ、配備反対を

質問 12月の沖縄での事故、過去最大の訓練等の危険が増す中で市の意思として、「オスプレイの訓練中止、配備反対」の決意を固め、近隣市町村や国・都に一層強く働きかけるべきでは。
市長 国の安全保障は、国の仕事であると認識している。一方で、市民の生活の安心・安全を守ることは、自治体としての責務なので引き続き、東京都、横田基地周辺市町と連携し、それぞれの事案に適切に対応を図っていく。



《Q》条件闘争的になる、とは住民を傷つける発言だ
《A》権利者の個別条件に合わせ丁寧に対応する

山崎 陽一 議員（世論）



警察の厳重注意を受けた工事現場

区画整理撤回要求第41弾 都政新報記事の真意を聞く
質問 反対、賛成の抽象論とは何か。整備が進めば条件闘争的になる、とは補償金額のことか。
市長 事業計画段階では抽象的説明への賛成・反対だった。平成27年からの工事、通学路整備や都道3・4・12号線の用地確保など、結果を得ての将来展望である。移転協議では家族構成、移転時期や期間、補償費など、個別の要望を聞き丁寧に進める。
質問 市内法人の景気が悪く財政的に厳しいが、事業は長期展望で可能とする理由は何か。

市長 平成29年度法人市民税の予算額は前年比約1億7千万円減少。歳出は扶助費、投資的経費が増加。厳しい財政だが景気回復を見込み、今後5カ年の市税収入は107億円から112億円台で推移と見込む。30年後の工事完了を見据える。
質問 児魂神社の鳥居工事で警察から厳重注意を受けたと聞く。民間工事でも安全配慮を確約したのでは。
市長 警察官が立ち会ったという。民間工事でも周辺周知や安全施工への指導・監督を、施行者として徹底する。

シティプロモーションとは
質問 市のブランドメッセージ『愛情ギョツとずくつ』とはむら』は理解不能だ。だれに、何を伝えたいのか。
市長 羽村市ならではの暮らしの魅力を表現。「子育てしやすいまち」を市内、市外に発信する。



《Q》国保が都道府県化されても、税軽減を続けるべき
《A》これまでの状況を勘案し、検討していく

鈴木 拓也 議員（日本共産党）

国民健康保険は どうなるのか？

質問 国民健康保険の世帯数と平均所得は。
市長 8725世帯で、平均所得は162万5268円である。
質問 所得が100万円以下の子供の割合は。
市長 全体の49.7%である。
質問 保険税の平均額と所得に占める割合は。
市長 保険税の平均額は13万6876円で、所得の8.5%である。
質問 高すぎる保険税を軽減するために市が行っている「繰入金」は、世帯平均でいくら保険税を軽減しているか。



市役所の国民健康保険窓口

市長 平均で一世帯あたり7万8487円の軽減を行っている。
質問 来年度から制度が都道府県化されるが、保険税を軽減するための「繰入金」を継続すべきではないか。
市長 これまでの状況を勘案し、検討していく。

羽村駅西口区画整理 事業の見直しを

質問 市が作った「30年計画」では、建物移転の方法として、曳家工法、再築工法はそれぞれ何棟か。
市長 曳家工法が167棟、再築工法が772棟と想定している。
質問 「事業費の総額が370億円から420億円になる可能性がある」との答弁が以前あったが、なぜそれほど費用がふくらむのか。
市長 曳家工法から再築工法への増加を見込み、あくまでも仮の積算として発言した。

※曳家工法：現在の住宅を移動する工法。再築工法：取り壊して新たな住宅を建てる工法。



《Q》市史編さんの費用総額は
《A》2億2700万円程度を見込んでいる

濱中 俊男 議員（リフレッシュ羽村）

市史編さんについて
質問 市史編さんの今後のスケジュールは。
市長 今年度は「羽村市史」資料編として、「中世編」「近現代図録編」の刊行を予定している。以降、各資料編を刊行し、平成33年度に本編上下巻とダイジェスト版の刊行を予定している。
質問 費用総額の見込は。
市長 これまでに要した経費は約6160万円である。総事業費は、2億2700万円程度である。
質問 ICTが発達した現代、資料等の保存・閲覧は、どのように行うのか。
市長 できる限り電子データ化を行い、事業終了後も郷土博物館や図書館などで保存・活用・公開ができるよう図る。



羽村市の保存樹木のひとつ

の快適な生活環境を保全することを目的とし、昭和60年に条例を制定した。保存樹木の指定状況の推移は昭和60年度末が32本、平成28年度末は、25本である。
質問 新規指定はどのように行っているか。
市長 保存樹木の指定は、樹木の幹回りの太さや高さなどの指定基準と照合し、所有者の同意を得て指定している。
質問 近隣の状況はどうか。
市長 指定要件等は異なるが、福生市は平成28年度末現在174本、あきる野市は、平成28年度は188本が指定されている。

《Q》公共施設や公園の分煙・禁煙対策は？
《A》各施設での徹底に努めていく

門間 淑子 議員（市民ネットワーク「いきいき広場」）



受動喫煙防止対策を強化しよう
質問 生涯学習施設ゆとろぎや、スポーツセンターでの受動喫煙が防止できていない。喫煙場所を移転すべきではないか。
教育長 付近を通る来館者が受動喫煙になる場合もあるので、移転も含めた改善策について検討する。
昭島市の可燃ゴミ受け入れ問題
質問 西多摩衛生組合から報告された3項目の調査結果のうち、周辺住民109人から出された252項目の意見に、どのように対応するのか。
市長 6月1日に開催された西多摩衛生組合構成市町会議で、昭島市長から「可燃ごみの共同処理依頼に至った経過の説明」の申し出があり、説明と意見交換が行われた。その結果、構成市町の部課長による検討会議を設置し、課題等について検討した上で、改めて構成



「ゆとろぎ」の喫煙コーナー

市町長会議を開催することとなった。周辺住民の皆様には、構成市町間協議の進捗よく状況に応じ、市として適切に判断し、対応していきたい。
質問 加入に反対する署名は、いつ、何名で出されたか。署名にどのように対応するのか。
市長 平成29年5月12日、合計1193名の表書きされた署名が提出され、受理した。構成市町間協議の検討材料の一つに加え、総合的な検討を進める。
■その他の質問
「羽村駅西口地区画整理事業は情報公開を徹底すべき」

《Q》西口を日本一花いっぱいの地区にできないか
《A》魅力ある美しいまちづくりを推進していく

印南 修太 議員（新政会）



きれいな花がいっぱいの羽村市

羽村駅西口地区の未来について
質問 羽村駅西口を日本一の「花いっぱいの地区」にできないか。
市長 「花と水のまち」の観点から、魅力ある美しいまちづくりを推進していく。なお、「日本一」を目指そうとする機運の醸成については、商工会や観光協会などの関係機関と、意見交換を行っていききたい。
質問 市民協働事業として先行取得地を使い、福祉関係団体と花の栽培活動ができないか。
市長 行政と福祉関係団体の双方にとって、有効な事

業となり得るか否かを見極めた上で、検討していく。
質問 羽中4丁目整備用地（羽村堰上の角地）をサイクリスト等を対象とした、花いっぱいのカフェスタンドにできないか。
市長 今年の花と水のまつりにおいて、土日を中心に市内商業者に出店していただき、試験的運用を行った。市の産業振興のPRを行うアンテナショップ等の立地場所としての手応えを得たので、土地活用を図っていく。
質問 西口土地区画整理事業期間を短縮するため、飯能市をモデルとし、事業継続エリアとそれ以外の手法による整備エリアに分けてはどうか。
市長 羽村駅西口地区においては、本事業計画に定める設計の概要に基づく整備を着実に積み重ねながら、事業の進捗よくを図っていく。

《Q》駐車場を借り上げている年間借料は
《A》約4550万円である

富松 崇 議員（新政会）



私有地を借り上げている羽加美緑地公園

公共施設等 総合管理計画について
質問 公共施設の面積約85万㎡のうち約30%を借り上げているとのことだが、年間の借料の割合が高い施設は。
市長 平成29年度の賃借料は、約1億340万円となっており、賃借料の割合が高い施設は、自動車駐車場および自転車駐車場で、これを合わせた賃借料は、約5680万円である。
公園施設について
質問 私有地を有償で借り上げている年間の借料は。
市長 私有地を借り上げている公園施設のうち、有償は12か所、平成29年度の賃借料は約2240万円である。
質問 借料以外に施設を維持していく年間の経費は。
市長 年間維持管理経費は、約9460万円となっている。

自動車駐車場用地について
質問 私有地を有償で借り上げている年間の借料は。
市長 私有地を借上げている自動車駐車場用地16か所の平成29年度賃借料は、約4550万円である。
質問 私有地の駐車場を立体駐車場化することで、借料を抑えるべきだと考えるがいかがか。
市長 土地の有効活用を図る観点から、私有地の駐車場を立体式に整備していく可能性について調査・研究を続けていく。